

記入例

様式第1号（第2条関係）

温泉利用許可申請書

令和 3年 3月 1日

盛岡市保健所長 様

申請手数料として  
「35,000円」の盛岡市収入証紙を貼付。  
※現金や、収入印紙、岩手県の収入証紙  
ではありません。

盛岡市  
収入証紙  
貼付欄  
(35,000円)

申請者

住所 盛岡市内丸〇〇 - 〇

氏名 盛岡 太郎

(電話 〇一九 - \*\*\* - \*\*\*\*\*)

〔法人にあつては、主たる事務所の  
所在地及び名称並びに代表者の氏名〕

温泉を公共の浴用（飲用）に供したいので、温泉法第15条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

浴用又は飲用の別	浴用 ・ 飲用
施設の場所	盛岡市神明町△ - △△ (電話 〇一九 - *** - *****)
施設の名称	盛岡市温泉の宿 露天風呂 施設名称の他、浴槽、蛇口名称等を記入。
温泉の湧出地	盛岡市神明町△ - ▽
源泉名	□□の湯
源泉の湧出量及び温度	50 L/分 , 40 ℃
成分	別紙のとおり
登録分析機関の名称及び登録番号	〇〇分析センター（登録番号：第××号）
分析年月日	平成 28年 1月 8日

備考 次の書類を添付すること。

- 1 申請者が温泉法第15条第2項各号に該当しない者であることを誓約する書面
- 2 分析後10年以内の温泉成分分析の結果を示す書類（利用施設における温泉の成分等が湧出口における温泉の成分等と明らかに異なっている場合には、当該利用施設における温泉成分分析の結果を示す書類を含む。）の写し
- 3 登記事項証明書（申請者が法人である場合に限り。）
- 4 縮尺及び寸法が明示されている利用施設の平面図、断面図及び配管図
- 5 温泉を利用する権利を証する書類
- 6 （飲用の場合）温泉に含まれる一般細菌及び大腸菌群の数並びに有機物の量に関する検査の結果を記載した書類で、検査後1月以内のもの
- 7 （飲用の場合）ひ素、銅、ふっ素、鉛、水銀、遊離炭酸に係る水質検査成績書の写しで、検査後1年以内のもの（上記2の分析結果が分析後1年以内のものであるときは省略できる。）